

平成 30 年 8 月 吉日

京都産業大学

第 13 期卒業生の皆様へ

京都産業大学

学長 大城 光正

### 京都産業大学主催：同期会「第 13 期生の集い」の開催について（ご案内）

残暑の候、卒業生の皆様方には多方面にわたってご活躍のこととお慶び申し上げます。

また平素より京都産業大学の諸活動に、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では創立者荒木俊馬先生の崇高な「建学の精神」を礎に、2015 年の創立 50 周年を機に策定した「神山 S T Y L E 2030」に基づいて、学部新設、教学改革、既存学部の再編等の改革プランにより、2025 年までには学生数 15,000 人を擁する総合大学とする予定です。こうした中で、本学の入学志願者数は 2017 年度入試 55,326 人、2018 年度入試 65,336 人と開学以来の入学志願者を集めることができました。しかしながら、今後は 18 歳人口の減少に加え、教育の質的保証を担保とするためには、経営基盤の強化が重要な課題になります。経営基盤をより強固にするためには、約 14 万 5 千余名に及ぶ卒業生の応援・支援が、何よりも必要であります。これまでの本学の躍進は、卒業生の社会での活躍によって支えられてきたものであります。改めてお礼を申し上げる次第です。

このような中で、本学では卒業生との絆を深めるために、毎年、神山祭期間中に「京都産業大学同期会」を開催しています。ご卒業されてから人生の節目となる還暦等を迎えられる皆様に、青春期を過ごされた母校・京都産業大学に集い、懐かしい仲間等と語り合い、有意義な一時を、「京都産業大学同期会」でお過ごし下されば幸甚です。当日は、皆様方にとっても思い出深い「神山祭」の真っ只中です。是非、仲間の同期生とお誘い合せの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

#### 第 13 期生の世話人として応援をしています！！

私たちは、京都産業大学に昭和 52 年に入学し、卒業後 37 年の歳月が流れようとしています。いよいよ還暦の節目の年にあたり、京都産業大学による同期会（第 13 期生の集い）が企画され、11 月 4 日（日）の神山祭の期間中に実施されます。こうした中、私たち同期有志による世話人による呼びかけを行うことで、少しでも多くの同期生が母校に集うことができればと思っています。また、当日は、多くの同期生と心に残る有意義な楽しい一時となるよう、準備を進めております。お知り合いの方にも是非お声掛けのうえ、多くの参加をお願いします。

世話人（50 音順） ※平成 30 年 8 月 8 日現在

安藤 修（理、アメリカンフットボール部）  
上條 正和（法、黒田ゼミ）  
上南 富嗣（経営、滝田ゼミ、志学会、追分寮）  
浦野 恭義（法、廣岡ゼミ、グリークラブ）  
加藤 義明（経営、後藤ゼミ）  
後藤 毅（外国語ドイツ語若林ゼミ、元三重県支部長、追分寮）  
田中 幸雄（理、荒木・平木・小田ゼミ）  
三田 健二（経営、戸田ゼミ、産大ツーリスト部）  
諸橋 正昭（理、山田ゼミ、同窓会新潟県支部長）  
柳谷 英一（経営、花田ゼミ、同窓会青森県副支部長）  
吉田 一生（法、小平ゼミ、児童文化研究会、同窓会秋田県支部長）

※本状は、大学に住所登録をされています方に送付しています。